



玉島っ子だより

第10号 令和7年7月18日

文責：校長 森田 祐香

【学校教育目標】 **たくましく まごころいっぱい しっかり考え まなびあう子どもの育成**

Ⅰ 学期のご支援・ご協力ありがとうございました！

本日でⅠ学期72日（Ⅰ年生68日）が終了しました。4月から本日まで、ご家庭や地域の皆様には、本校の教育活動に温かなご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

Ⅰ学期は、新しい学年でのスタートで、子どもたちは様々な活動を通して大きく成長しました。嬉しいことや楽しいこと、時には悩んだり戸惑ったりした経験も、子どもたちにとってかけがえのない学びとなっています。そして、何より、学校は子どもたちにとって、毎日楽しく過ごす場所であることが第一です。仲間とのつながりを楽しいと感じて、2学期以降も、笑顔いっぱいで過ごしてくれることを願っています。

明日から夏休みです。夏休みは、心と体をゆっくりと休める大切な期間でもあります。健康と安全に留意しながら、充実した時間をすごしていただければと思います。そして、普段できないことをたくさん経験する有意義な夏休みを過ごしてほしいです。

2学期も引き続き、子どもたち一人ひとりが生き生きと学び、成長できるよう、職員一同「チーム玉島」で努めていきます。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



“とびっきりステキな玉島っ子” すばらしい！

毎日の給食の時間に放送している“とびっきりステキな玉島っ子”の掲示が壁一面になりました。

このⅠ学期を通して、子どもたちの毎日の生活や学習の中で、友だちを思いやる言葉や助け合う姿、自分の目標に向かって取り組む様子等が、たくさん見られました。

例えば、困っている友だちにさりげなく声をかけたり、グループ活動で意見を認め合いながら話し合いを進めたり、自分の役割をしっかりと果たそうと一生懸命にがんばる姿など、日々の中に子ども達の優しさや成長がたくさんつまっていました。私たち教職員も、そうした一つひとつの行動を大切に受け止め、「よさを見つけて伝える」ことを意識しながら関わっています。

2学期も、玉島っ子のめざす子ども像としている“夢や目標に向かって努力する子”“自分や友だちのよさが分かる子”“自分らしさを発揮できる子”の育成に向け支援していきます。



着衣水泳を実施しました ～命を守る学習～

7月16日(水)、下学年と上学年に分かれて着衣水泳を行いました。

講師として、消防署にお勤めの山崎祐介さんをお願いをし、指導していただきました。万が一、水の事故に遭遇した際に備えて、服を着たまま水に入ったときの感覚を体験し、自分の命を守るためには、どのような行動をとるべきかを学びました。ライフジャケットの正しい着用の仕方や、身近な物での浮くものと浮かないものをもとに、命を守る行動を自分で判断することの大切さについても、教えていただきました。子ども達は、普段の水泳とは異なる動きに戸惑いながらも、真剣に取り組んでいました。

ご家庭でも、今回の学びを踏まえて、水の事故を防ぐためにどのようなことが大切かを、お子さんと話し合っていたいただければと思います。



歴代卒業生の写真の張り替えをしています

職員玄関の掲示板に、明治20年代からの歴代の卒業生の写真が掲示してありました。卒業生の方が来客された際は、写真を前に昔の様子についてお話を聞くことができおり、とても貴重な掲示物だと、いつも思っていました。しかし、長い年月が経っていることと、昨今の酷暑による気温の高さや紫外線の影響もあり、写真の劣化が進んでいました。

そこで、できるだけよい状態で保管し、且つ掲示もできるように、カメラで撮影しデータとして保存するとともに、撮影したものをプリントして掲示することにしました。まだ、途中段階ですが、玄関に入って、右手の方から年代ごとに並べていくような配置になっています。なお、写真のサイズが以前より小さめになっていますが、ご了承ください。なお、原物写真は、現在、金庫に保管しています。

来校の際には、思い出の写真を前に、当時のことを語っていただければと思います。



「チョイソコからっ」申請へのご協力ありがとうございます

この度は、「チョイソコからっ」の申請にご協力いただき、ありがとうございました。これから、手続きを進めていきます。後に届いた会員証は、一旦、学校で保管させていただきます。

今回の申請により、「本年度の重点プロジェクト」の“地域連携の充実”を一層図り、子どもたちの交流活動や体験活動を実施してきます。そして、これからも、子どもたちにとって、安心して楽しい学びの場をつくっていきけるように取り組んでまいります。